

令和4年度 第10回 運営会議ニュース

日時	令和5年3月12日(日) 13:30~15:00
場所	県立座間谷戸山公園 パークセンター(レクチャールーム)
出席者	10名

～議題～

各ゾーンエリアの管理について(各団体等からの報告事項)

●グリーンタフ・谷戸山公園グループ

1月15日に観察会を行った。天候が悪い中5名の参加があった。今回は冬芽などについて説明を行い、コクサギ、タブノキの芽を観察した。トチノキの葉は大型の羽状複葉であることを確認し、クマノミズキとミズキが近距離に並んでいて、両者の冬芽の違いを観察した。

2月19日に行った観察会は、12名の参加で1月に観察した木の芽の変化、コクサギの雄株の芽はきれいに膨らんでいたが、雌株にはまだ種を飛ばした後の殻がしっかりと着いていて小さな芽が着いているだけだった。オオイヌフグリ、ホトケノザ、ウグイスカグラの開花を確認し、ケキツネノボタン、メハジキ、セイタカアワダチソウなどのロゼットに焦点をあて観察を行った。

●ふるさとフォーラム座間

- ・冬場の活動は行っていなかったが、今月から作業を再開する。
- ・グループの高齢化に伴い、来年度以降に他の団体等に引継ぎをお願いしたい。

●ホテルを守る会

- ・2/24 南谷戸の水路が埋まっており泥上げをした。また棚田内の水路の掘り起こしをした。
- ・3/10 菖蒲田付近のアケビに注意しながら剪定を行った。また、水路にかぶさるススキを刈り、ウツギの剪定を行った。

●谷戸山自然ボランティア

- ・わき水の谷の浚渫をしていただいたが、当グループで試しに水路末端に堰板の設置をして泥だめを作ってみた。このままでは再び泥が流入するので対策して欲しい。
- ・3/8 わき水の谷の池のヒメリュウキンカ除去を行った。以前、池には睡蓮を保護して咲いたが今は枯れてしまった。魅力ある池にしてほしい。この池を「睡蓮の池」と命名して維持管理して欲しい。
- ・ログハウスのピオトープに、トラツグミ、レンジャクの群れが水を飲みに来ていた。
- ・ログハウス池は綺麗になってきているが、気温の上昇で藻が浮上してくるので除去している。

その他

●神奈川県厚木土木事務所東部センター

- ・今年度は、デッキと四阿の改修、ナラ枯れ伐採、わきみずの谷の浚渫、丸太杭の設置。湿生生態園の園路の補修を行った。
- ・今後は、ナラ枯れ木を追加で伐採し、燻蒸処理や粘着シートで駆除を行う。

●公園

- ・サクラマップは、漏れているサクラもあり、今後修正しながら更新し、また樹名板も付けていく。
- ・わき水の谷の浚渫を3/2・3で行った。事前に直営でクレソン除去を行った。
- ・21日に西門前庭地下の貯水槽内に貯まった汚泥処理を業者が行う。
- ・今後の運営会議の開催方法については、継続的に開催してきた結果を踏まえ、会員内で一定の情報共有や成果が得られていることに加え、毎月(8月と2月を除く)出席される参加者の負担軽減のため、原則として奇数月に開催することとし、重要案件がある場合には臨時招集や対応を行っていく。
- ・里山保全隊の予定は、里山体験館周辺のヒメリュウキンカの除去を行う。

次回開催日時	5月12日(日) 13:30~15:00
--------	----------------------

※ 運営会議後の進捗状況や最新情報も必要に応じて記載しています。

※ 運営会議への提案や傍聴を希望される方は、公園管理事務所までお申し出下さい。